

佐賀県訪問看護ステーション連絡協議会
研修委員会・情報交換企画運営委員会・広報委員会
合同委員会 議事録

日時：令和4年9月21日（水）19：00～20：15

場所：佐賀メディカルセンター4階・会議室

1. 令和4年度各地区支部活動状況について

➤ 中部地区：BCP作成を目標に活動

4月に支部会を開催。10+αヶ所が参加した。

その後、支部長・副支部長・会計で役員会を開催した。

役員会では、「BCPとは何か」について検討した。

次回、9/27の役員会でBCP作成の具体的な計画の作成を予定している。

※委員からの意見→BCP作成は課題も多いので、合同委員会で検討していこう。

➤ 北部地区：会員を増やすことを目標に活動

各会員が未加入STに魅力を伝えようと言ってはいるが、会費の問題もあり解決策となるような具体的な案は出なかった。

➤ 東部地区：6月に支部会を行った。今年度、入会1か所、休止1か所。STは増えているが、会員STは増えない。次回、10月に支部会を開催予定。

県医務課とオンライン会議の機会があり、ST連絡協議会の話をした。医師会・看護協会のバックアップを受けているが、なかなか会員数が増えないことを伝えた。

※委員からの意見→行政からの声掛けで研修などの参加率もアップするとのこと、行政を巻き込んでいこう。

➤ 西部地区：7/15, 7/25に支部会を開催。コロナの影響で支部会も欠席が多かった。

未加入のSTへの声掛けができていない。医師会とのつながりの中で、有田地区のSTへ加入を促進していく。

コロナの利用者対応で、スタッフが疲弊している。モチベーションの維持をはかるためにどうしたらいいかわからないという意見が出た。

➤ 南部地区：9/10に支部会を開催。9か所参加、新規加入のSTの紹介

ハラスメントマニュアル作成について準備した

今回は、職場におけるハラスメントではなく、利用者から受ける暴力などに関するマニュアルについて検討

滋賀県看護協会のマニュアルを参考に作成していきたい

この件について、滋賀県看護協会に了承を得たい

※南里副会長に滋賀県看護協会に確認していただく

2. 講演会について

コロナ禍での訪問看護実践にモヤモヤを感じることが多い
具体的実践例を紹介することで、今後のパンデミックへの備えや課題について共有、
解決策へのヒントを得る場とする

日時：令和4年11月26日（土）14：00～

場所：①佐賀メディカルセンター 4階「城内記念ホール」

②オンライン開催（Zoom）

テーマ：コロナ禍における多職種連携

～感染爆発の第7波で見えてきた、現場のジレンマ

方法：シンポジウム 1人20分の発表x3名

シンポジストの発表で課題を提起、発表はppt.資料を準備

引き続き、管理者会（意見・情報交換会）で質疑応答やこのテーマにおける意見交換
を行う

座長：ひらまつ訪問看護ステーション 堀口 奈緒子

シンポジスト：済生会訪問看護ステーションなでしこ唐津 秋庭 美幸

訪問看護ステーションゆうあい 吉井 朋代

訪問看護ステーションふれあい 中富 洋子

3. 次回委員会について

日時：令和4年11月16日（水）19：00～

場所：佐賀メディカルセンター

内容：①支部会活動報告

②講演会について、申し込み状況など

以上

文責：書記 吉井朋代